



SAN の起動および SAN の接続のトラブルシューティング

この章は、次の項で構成されています。

- [SAN の接続のチェックリスト, 1 ページ](#)
- [SAN アレイの設定のチェックリスト, 2 ページ](#)
- [SAN の起動中の問題に関する推奨される解決策, 2 ページ](#)

SAN の接続のチェックリスト

SAN アレイへの接続の問題によって、SAN の起動の問題が発生する可能性があります。その他の解決策で問題が解消されない場合は、次の内容を検討します。

- Cisco UCS Manager にファイバチャネルのアップリンク ポートが設定されていますか。
- Cisco UCS Manager の仮想ストレージエリア ネットワーク (VSAN) に割り当てられた番号がファイバチャネル スイッチに設定された番号と一致していますか。
- ファイバチャネル スイッチで N ポート ID 仮想化 (NPIV) がイネーブルになっていますか。
- Cisco UCS のファブリック インターコネクトはファイバチャネル スイッチにログインしていますか。ファイバチャネル スイッチはファブリック インターコネクトを NPIV デバイスとして表示します。たとえば、マルチレイヤディレクタ スイッチ (MDS) で **show fcns data** コマンドを使用して、Cisco UCS のファブリック インターコネクトがスイッチにログインしているかどうかを判別できます。
- Cisco UCS Manager の World Wide Name (WWN) は正しい形式ですか。
- 最新のファームウェアを使用するために、Cisco UCS ドメイン (サーバアダプタを含む) をアップグレードしましたか。
- ブート ポリシーの SAN の起動および SAN のブート ターゲットの設定に、サーバと関連付けられたサービス プロファイルが含まれていることを確認しましたか。

- ブート ポリシー内の vNIC と vHBA は、サービス プロファイルに割り当てられている vNIC と vHBA に一致していますか。
- アレイはアクティブまたはパッシブですか。
- アレイでアクティブなコントローラをブーティングしていますか。
- アレイは正しく設定されていますか。たとえば、[SAN アレイの設定のチェックリスト](#)、(2 ページ) の項目を確認しましたか。

SAN アレイの設定のチェックリスト

SAN アレイの間違った設定やその他の問題によって SAN の起動の問題が発生する可能性があります。その他の解決策で問題が解消されない場合は、次の SAN アレイの基本的な設定内容を確認します。

- ホストがアレイによって認識または登録されていますか。
- ホストが論理ユニット番号 (LUN) にアクセスできるようにアレイが設定されていますか。たとえば、LUN のセキュリティまたは LUN のマスキングが設定されていますか。
- Cisco UCS ドメインで割り当てられたワールドワイドポート名 (WWPN) を使用して LUN の割り当てが正しく設定されていますか。ワールドワイドノード名 (WWNN) を使用して割り当ておよび設定を行うと、問題が発生する可能性があります。
- Cisco UCS のブート ポリシーに設定された番号と同じ LUN 番号に、アレイのバックアップ用 LUN をマップしましたか。

SAN の起動中の問題に関する推奨される解決策

SAN の起動の問題のトラブルシューティングに役立つ問題と推奨される解決策のリストを示します。SAN アレイから起動しようとした際に障害が発生した場合は、次の解決策を導入する必要があります。

問題	推奨される解決策
SAN の起動が断続的に失敗する。	サービスプロファイルに含まれている起動ポリシーの SAN 起動ターゲットの設定を確認します。たとえば、SAN 起動ターゲットに有効な WWPN が含まれていることを確認します。

問題	推奨される解決策
<p>サーバが SAN ではなくローカル ディスクから起動しようとする。</p>	<p>サービス プロファイルで設定したブート順序で、SAN が最初のブート デバイスになっていることを確認します。</p> <p>サービス プロファイルのブート順序が正しい場合は、サーバの実際のブート順序に、SAN が最初のブート デバイスとして組み込まれていることを確認します。</p> <p>実際のブート順序が正しくない場合は、サーバをリブートします。</p>
<p>ブート順序が正しいが、サーバが SAN から起動できない。</p>	<p>Windows および Linux の場合は、ブート LUN の番号が 0 になっていることを確認します。これにより、LUN が最初のディスクとしてマウントされ、そこからサーバが起動します。</p> <p>ESX の場合、複数の LUN が存在するときは、ブート LUN が最も小さい番号の LUN になっていることを確認します。</p>

